

事務事業名		綾里地区コミュニティ施設整備事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画登載事業	<input checked="" type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業
政策体系	政策名	0:6: 豊かな心を育む人づくりの推進		事業期間	
	施策名	2:5: 生涯学習の推進			
	基本事業名	0:1: 生涯学習推進体制・施設の充実		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) ↓ 平成19 年度 ~ 平成21 年度 全体計画欄の総投入量を記入	
根拠法令				予算科目 会計 款 項 目 事業 01 02 01 06 55	
所属	部課名	企画政策部活力推進課		全体計画 (期間限定複数年度のみ) 総投入量 (千円) 事業内訳 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計 (A) 0 人件費 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計 (B) 0 トータルコスト(A) + (B) 0	
	係名	まちづくり推進係	電話 0192-27-3111 内線 216		
事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 現在の三陸町綾里地区公民館は、昭和47年に建設されたもので、老朽化が進むとともに、大会議室をはじめとする建物内部のスペース及び駐車場スペースが十分でないため、多数の地区住民を対象とした会議や集会等に使用できない状況となっており、地区の公民館活動に支障をきたしている。 このことから、地区の活性化と福祉の向上を図るため、地区公民館(多目的ホール、会議室、研修室、公民館事務室、調理室等)と地域振興出張所の機能を有した施設を整備することとした。 事務事業の内容: 綾里地区コミュニティセンターを建設するための事業 ・基本計画図の作成委託(H19年度)893千円 ・基本計画図に基づき庁内協議を実施(H19~20年度) ・測量調査設計業務委託(H20年度)5,169千円 ・建設工事実施設計業務委託(H20年度)7,133千円【H21へ繰越】 ・建設工事(H21年度)					

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
手段 (主な活動) 前年度実績 (前年度に行った主な活動) 基本計画図を作成し、庁内において関係課と協議を行った。 今年度計画 (今年度に計画している主な活動) ・測量調査設計業務を業者に委託した。 ・建設工事実施設計業務を業者に委託した。		名称 ア 事業進捗率 (金額ベース) % イ 建設工事費 千円 ウ	単位 % 千円
対象 (誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 ・コミュニティ施設 ・三陸町綾里地区住民		対象指標 (対象の大きさを表す指標) 名称 カ 建物建築面積 m ² キ 綾里地区の住民数 人 ク	単位 m ² 人
意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか) 綾里地区に地区の活動の中核施設となるコミュニティ施設を整備し、地区住民の学習・交流が図られる。		成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標) 名称 サ 綾里地区で生涯学習のための施設が整備されていると答えた人の割合 % シ ス	単位 %
結果 (基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか) 生涯学習に必要な環境が整備される			

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業内訳	単位	年度					
			17年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (目標)	22年度 (目標)
事業費	国庫支出金	千円			0	0		
	都道府県支出金	千円			0	0		
	地方債	千円			0	0	255,500	
	その他	千円			0	0		
	一般財源	千円			893	12,302	23,500	
	事業費計 (A)	千円		0	0	893	12,302	279,000
人件費	正規職員従事人数	人			1	1	1	
	延べ業務時間	時間			100	300	600	
	人件費計 (B)	千円	0	0	400	1,200	2,400	0
トータルコスト(A) + (B)		千円	0	0	1,293	13,502	281,400	0
活動指標	ア	%			0.3	2.1	100.0	100.0
	イ	千円			893	5,168	288,832	0
	ウ							
対象指標	カ	m ²		-	974	974	974	974
	キ	人		-	3,023	2,959	2,925	2,900
	ク			-	-	-	-	-
成果指標	サ	%		-	12.50	20.70	25.00	50.00
	シ							
	ス							

事務事業ID	1158	事務事業名	綾里地区コミュニティ施設整備事業
--------	------	-------	------------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 綾里地区公民館は昭和47年に建設されたもので老朽化が進んでいたことから、平成13年に策定した合併建設計画へ綾里地区コミュニティ施設整備事業として掲載された。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 当初、老朽化が進む綾里地区公民館を、施設の一部を使用していた綾里地域振興出張所とともに綾里地区コミュニティ施設として整備する計画で合併建設計画に掲載していたが、同じく老朽化が進み合併建設計画に改築の計画が掲載されていた綾里診療所・歯科診療所との一体的な整備を望む地域要望があったことから、綾里地区公民館及び綾里地域振興出張所機能を有し、綾里地区の市民交流や芸術文化創造活動の場となる綾里地区コミュニティセンターと綾里診療所・歯科診療所を一体型施設として整備することとした。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 住民からは、地域の人づくりの根幹をなす施設であることから早期建設の実現を要望されている。希望する施設の概要としては、綾里地域振興出張所と綾里地区公民館の機能を有するほか、綾里診療所・歯科診療所との一体型施設としての整備が望まれている。	

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] 綾里地区コミュニティ施設を整備することにより、地域住民の利便性が高まり、地区公民館活動をはじめとする各種コミュニティ活動が活性化されることから、生涯学習の推進につながる事業である。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] これまでの綾里地区公民館は当該地区の中核施設として活用されているが、昭和47年の建設であり築後約30年経過しており、合併時の建設計画にも施設整備計画が掲載されていた。一部、綾里地域振興出張所として利用されており、また地域全体での集会や各種会議等に利用されることから、公共性が非常に高い事業である。
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] 綾里地区コミュニティ施設を整備することで、利用者の利便性が向上し、地域住民の生涯学習や地区公民館活動の機会が増え、もって、地区の活性化と福祉の向上が図られるので、対象、意図ともに適切である。
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] 現状では、計画の通り、早期に施設を整備することが最も有効な手段である。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] 現状の施設では老朽化が著しい上、会議室も狭く駐車スペースもほとんどないことから、地域の中核施設としての機能を維持することが困難であり、生涯学習の推進に影響を及ぼす。
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] 綾里地区の中核施設はほかにないことから、本施設の整備以外に手段はない。 <input type="checkbox"/> 他に手段がない [理由]
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] 指名競争入札により直接的な事業費の削減はできないが、入札結果として測量調査設計業務は請負率83.8%、建設工事実施設計業務は請負率88.7%に抑えられている。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] 業務を可能な限り外部委託しているため、削減余地はない。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] 綾里地区全体をカバーする施設であり、完成後は地区住民全ての受益につながる施設であることから、公正である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>測量調査設計業務及び建設工事実施設計業務の委託を行った。建設工事実施設計業務について、建設予定地のボーリング調査の結果、支持層が当初予定していた地層より深くなったことによる杭基礎の検討及び、隣接する土地の所有者からの要望による境界の擁壁の工法の検討に予想外の日数を要したことから履行期間の変更が生じ、21年度へ繰越すこととなった。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) なし</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	企画政策部活力推進課	
-------	------------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>今後は、隣接する土地の所有者及び許認可の権限を有する関係機関と連絡調整を密にし、建設工事実施設計作成から本体工事で速やかに事務進めながら早期整備を目指すことが肝要である。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) なし</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
